

2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	国家試験対策 (美容技術理論)	必修 選択	必修	年次	3	開講区分	前期
コース	美容師実践科	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日・時限	火曜日 4限
教員	有田 まどか						

【到達目標】
美容技術について理論的に学ぶ。
国家試験出題傾向の重要ポイントを中心に整理し記憶する

【授業の学習内容】
美容師国家試験筆記科目110点満点の中30点の配点を持つ分野で、美容師国家試験筆記合格に向けての知識を身につける事が出来る

【教員実務経験】
美容師経験があり、その後国家試験対策(美容技術理論)を中心に授業を行い、美容師国家試験合格に向け美容技術の理論・基礎知識を習得する授業を行う。また過去問題などにも多く触れ、前期の段階で国家試験(美容技術理論)の傾向を知り、自分の不得意分野を明確にする。

No.	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	講義	技術理論を学ぶにあたっての美容用具・練習問題	
2	2回目	講義	シャンプーイング・練習問題	
3	3回目	講義	シャンプー・リンス・スカルプトリートメント・練習問題	小テスト5点
4	4回目	講義	ヘアデザイン・練習問題	
5	5回目	講義	ヘアデザイン・ヘアカットイング・練習問題	小テスト5点
6	6回目	講義	ヘアカットイング・練習問題	
7	7回目	講義	中間試験	中間試験20点
8	8回目	講義	パーマメントウェーブ・練習問題	
9	9回目	講義	パーマメントウェーブ・練習問題	小テスト5点
10	10回目	講義	ヘアセッティング・練習問題	
11	11回目	講義	ヘアセッティング・練習問題	小テスト5点
12	12回目	講義	ヘアカラーリング・練習問題	
13	13回目	講義	ヘアカラーリング・練習問題	
14	14回目	講義	期末試験	期末試験50点
15	15回目	講義	期末試験フィードバック・成績評価	小テスト10点

準備学習
時間外学習

準備:
時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法

●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)
◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)
◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、
実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生への
メッセージ

【使用教科書・教材・参考書】